

平成23年8月9日（火）

記録者：釜田

平成23年度第1回山内図書館利用者フォーラム 記録

1. 日時 平成23年7月15日（金） 14:00～16:00
2. 場所 山内図書館集会室
3. 出席者 利用者フォーラムメンバー
菅野(山内図書館サポーターズクラブ)、片瀬(藤が丘地区センター館長)、
大西(横浜あざみロータリークラブ)、小野寺(タウンニュース)、千葉(あお
ぼみん)、貞廣(空とぶじゅうたん)、立石(朗読ボランティア)、下田(つつじ
文庫) (敬称略)

事務局

内田グループ統括、岡澤課長、荻野主任（有隣堂本部）
小島課長、嘉藤主任（三洋装備）
浜田館長、能川副館長、釜田主任

4. 案件 (1) 平成22年度山内図書館の目標振り返りシート及び利用状
況について
(2) 平成23年度山内図書館の目標について
(3) その他
5. 概要 (1) 平成22年度山内図書館の目標振り返りシート及び利用状
況について（浜田館長）
①目標振り返りシートの説明
②平成22年度利用状況の説明
『横浜の図書館2011』抜粋
③質疑応答・意見
Q. 取り次ぎサービスなどの面で仕事が増えているよう
だが人員数は足りているのか。
A. 残業で対応している（三洋装備）
Q. 置き置き期限切れが頻繁にある利用者にペナルティ
はないのか。
A. ない。
Q. 目標1はなぜC評価なのか。

- A. 郷土資料の更なる収集保存や、デジタルアーカイブを発展させていく必要があるため。
- ・図書館を介することで地域の人ともコンタクトがとりやすく、郷土のつながりができてよい。

(2) 平成23年度山内図書館の目標について

①目標の説明（浜田館長）

②質疑応答・意見

Q. 地区センター図書室の蔵書管理はスタッフが行っているが、司書ではないため選書や配架で困ることが多い。せつかくの本も活かされていない。図書館司書によるフォローはお願いできないか。

A. 「図書館ではこういうやりかたをしている」という程度のアドバイスはできる。

Q. 団貸の利用率に対して、予算が少なすぎる。

A. 機会があるごとにご意見を中央図書館に伝えるようにする。

- ・デジタルコンテンツの更なる充実をはかってほしい。あおばみんホームページに図書館のおすすめコーナーの作成も検討したい。

(3) その他

①夏休み期間の自主企画事業紹介（釜田）

②質疑応答・意見続き

- ・ていねいなレファレンスをしてもらっている。
- ・震災後、ホームページに開館時間を頻繁に載せてくれて助かった。

Q. 有料宅配サービスの利用者層は？

A. 幅広い層が利用登録している（家族など）。

Q. 今年度の障がい者サービスの状況は？

A. サービス内容は昨年度と変わらない。

③次回開催日時

詳細は未定だが今年度中にあと2回程開催の予定。

6. 配布資料 会議次第、「平成22年度山内図書館の目標」、「平成22年度利用統計」、「平成23年度山内図書館の目標」
2011 山内図書館夏のイベント（ちらし）

以上